



コスモスだより

独立行政法人 地域医療機能推進機構 天草中央総合病院

令和2年1月発行
編集:天草中央総合病院広報委員会

真心をもって人に接する

院長 芳賀克夫

皆様、新年あけましておめでとうございます。今年は国際政治の分野では、米中貿易摩擦問題、イラン核問題、北朝鮮ミサイル問題、イギリスのEU離脱問題など課題が山積しています。これらが平和裏に解決されていくことを願っています。

昨年末、英語の論文の書き方を指導していただいたイギリス人の先生の訃報が届きました。東京にお住まいの方で、なかなかお会いする機会がなかったのですが、数年前電話したときに言葉がまめらないようで、お体が優れないんだなあと思っていました。心よりご冥福をお祈りいたします。

この先生はとても有名な方でしたが、気取ったところがなく、私にやさしく接していただきました。ある日、先生は私の英語論文の文章を手書きで修正され、郵送していただきました。しかし、その文字を私が読めずに、電話で確認したことが思い出されます。その時、先生はいやな顔をせずに、親切に修正した文字を教えてくださいました。人に接するときには、こうでなければいけないとまさに気づかせてくれた方です。

人と接するときの真心とは、言葉を超えて、相手に通じるものではないでしょうか。吉田松陰の座右の銘に、「至誠にして動かざるものは未だこれあらざるなり」という言葉があります。これは中国の孟子の言葉だそうです。誠の心をもって尽くせば、心を動かさなかった人などいないという意味だそうです。うわべだけの言葉や笑顔では相手を動かすことはできないが、その人からにじみ出る誠の心が相手の心を動かす、という意味だと思います。

私は恩師の力を得て、アメリカの医学雑誌に論文を掲載することができました。今ではなつかしい思い出です。私も恩師を見習って、人々に誠意をもって接していきたいと思います。翻って、国際政治の分野では、各国のリーダーは、誠意を持って話し合い、お互いの溝を埋め、問題解決にあつたってほしいと思います。



独立行政法人地域医療機能推進機構 天草中央総合病院

〒863-0033 熊本県天草市東町101番地

TEL 0969-22-0011 FAX 0969-24-2105

ホームページアドレス <http://amakusa.jcho.go.jp>

第5回JCHO地域医療総合医学学会に参加しました

11月1日・2日の両日、パシフィコ横浜で開催され、約2,400名のJCHO職員が「港横浜」で一同に会しました。当院(附属老健も含む)からは口演部門で5つ、ポスター部門で2つの発表を行いました。また芳賀院長が連携(退院調整)のセッションで座長を務めました。最後には、2020年度は熊本城ホールで開催されるため、くまモンも登場しました。



横浜はWカップラグビー一色



宇津木妙子氏による特別講演 努力は裏切らないー組織の力を強くするにはー



芳賀院長は座長として参加

《看護部より》

天草郡市医師会医学学会が10月26日(土)に開催されました。当院の産婦人科病棟 友尻眞樹子助産師が、医療機関に従事する女性職員の子宮頸がんに対する認識と受診状況を調査した研究を発表し、「天草郡市医師会医学学会学術奨励賞」をいただきました。

天草地域の産婦人科医療・看護に貢献できてうれしく思います。

(写真右より2番目が友尻眞樹子助産師です)



リハビリ室より

昨年度より新たにエルゴメーターや歩行器などのリハビリ機器を導入しております。新たに器材を導入したことで利用者の皆さま方には好評です。利用者様にはエルゴメーターや歩行器を安全かつ快適に利用して頂いております。今後も新たに導入を予定しております。

ご興味がある方は一度、見学だけでもよいのでいかがでしょうか？

お尋ね等ありましたらスタッフにお声かけください。



JICA研修を終えて

院長 芳賀克夫

去る12月9日・10日に当院で、国際協力機構JICAの研修が行われました。本研修は、国立病院機構熊本医療センターの感染症内科部長小野宏先生がコースリーダーを務める「重症感染症などのアウトブレイク対応強化のための実地疫学」研修で、アフリカ諸国(コンゴ、ガボン、ガーナ、ケニア、リベリア、ナイジェリア、ウガンダ、ザンビア)および中国の感染症専門家11名に対して行われました。ご存じのように、アフリカでは、エボラ出血熱など致死的な感染症が流行し、多くの人々が苦しんでいます。このような感染症をいかにコントロールしていくかを学んでいく研修です。本研修は、11月18日に東京で始まり、最後の2日間が天草で行われました。

今我が国では、ダニが媒介する重症熱性血小板減少症候群(SFTS)とよばれる感染症が問題となっています。この病気は8年前に中国で報告されましたが、その後我が国でも西日本で患者が発生していることが分かりました。この病気にかかると、高熱・嘔吐・下痢・出血などの症状がみられ、有効な治療はなく、死亡率が30%にも及ぶ怖い病気です。熊本県内では過去6年間で15名の患者さんが発生し、そのうちの6名が天草地域から発生しています。天草が熊本県内で最も多い地域となっていますが、これは野山が多く、イノシシやタヌキなど野生動物が多く生息していることが関係していると考えられます。そこで、本研修では、研修生の方々に、天草のSFTSの状況を説明した後、天草がSFTSを克服するためには、どのような手段があるかを議論していただきました。その結果、住民にダニから身を守る啓発活動を積極的に行うべきであるとか、野生動物が居住地域へ入らないように緩衝地帯を設けるなどの方策が示されました。これらの方策は、他の感染症にも共通するものが多く、彼らが国に帰ってから必ず役に立つものでしょう。さらに、私は行政機関と協力して、今回検討された方策を推し進めていきたいと思えます。



面会体制についてのお知らせ

当院では、入院患者様を感染症から守るため、流行期間中、下記の表に沿って面会を制限させていただきます。制限中、ご面会を希望される来院者の方々にはご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願い致します。

また、来院される方は、マスク着用をお願い致します。



熊本県感染症情報 (天草の一定点当たりの患者報告数)	レベル	面会者
10.0未満	フリー	フリー
注意報レベル(一定点当たり10.0以上)	面会制限	同居家族、キーパーソンのみ * キーパーソンとは、患者様が治療方針を選択する場合に相談したり、患者様に影響力を持つ家族、親族、後見人などをいいます。
警報レベル(一定点当たり30.0以上)	面会禁止	重症の患者様など、病院から面会を許可された方のみ

2020年 外来診療担当表(1~2月)

受付時間: 午前8時00分~午前11時00分(受付時間は診療科で多少異なります)

診療科		月	火	水	木	金
内科	新患・予約外担当	岩澤秀		熊野御堂慧 受付時間:9:30~11:30		
	消化器内科				岩澤秀	岩澤秀
	呼吸器内科			金子篤志		金子篤志
	循環器内科				徳永信行(大学)	
	血液内科		宮家宏定			大学
	腫瘍内科		熊野御堂慧 受付時間:9:30~11:30		熊野御堂慧 受付時間:9:30~11:30	
	代謝内科	宮川展和(大学)				
	備考	※火・木・金は予約・紹介の方のみとなります。□				
外科	診察	村上聖一	芳賀克夫	坂本慶太	村上聖一	坂本慶太
	乳腺・その他検査	竹口東一郎	坂本慶太	村上聖一		
	備考	※水・木は予約・紹介の方のみとなります。 ※火・水・木の午後は手術です。 ※木・金はエコー検査(乳腺エコー含)が出来ません。				
整形外科			森修			
脳神経外科	矢野辰志		矢野辰志	矢野辰志		
産科	荒木真佐子	田山親吾 吉村早織	荒木真佐子	田山親吾 吉村早織	荒木真佐子	
婦人科	田山親吾 吉村早織	荒木真佐子	田山親吾 吉村早織	荒木真佐子	田山親吾 吉村早織	
放射線科	担当医	吉住和弘	山口晃世	山口晃世	担当医	
					東家亮(大学) (治療放射線科医)	
皮膚科	青井淳(大学)			本多教稔(大学)		
歯科口腔外科	田中拓也	田中拓也	田中拓也	田中拓也	田中拓也	
	合屋健	合屋健	合屋健	合屋健	合屋健	
	※午後は13:00~16:00の受付時間です。 ※毎週水・木は午前中手術の為、午後からの診療です。					

◎火曜日、金曜日は予約・紹介の患者様のみの診察になります。

◎学会等により担当医師が変更になる場合や、休診となる場合がありますので御了承ください。

◎急患及び手術等で受付時間が変更になる場合がありますので御了承ください。